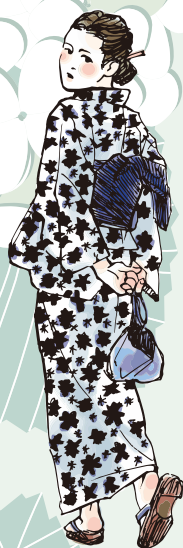


浴衣姿で
来園された方は
入園料無料

※和装であれば、
甚平なども無料で
入園いただけます。



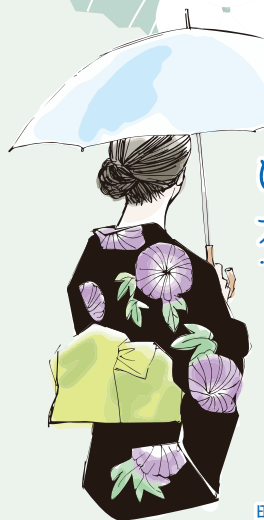
ゆかた Day

浴衣で楽しむ白鳥庭園

熱田には、
熱田祭（6月5日）から
浴衣を着るとい
う風習があります。
浴衣を着て
庭園散策、茶会を
楽しみましょう。

紫陽花茶会

紫陽花による初夏のおもてなし



ゆかた ※雨天中止 フォトサービス

期間中、
ゆかた姿で
来園された
先着50名様を
無料で撮影。
その場で
写真にして
差し上げます。

時間▶10:00～14:00

場所▶芝生広場

協力▶白鳥庭園フォトフレンズ

2025 6/14^土・15^日

紫陽花茶会

各一席 800 円 ※持ち物：靴下または足袋

初夏を彩る 40 品種、約 400 株の紫陽花が見ごろを迎えた白鳥庭園にて、清羽亭の立礼席と汲江軒の二席にて初夏の茶会を開催いたします。日本文化の魅力に触れ、楽しく語らいながら、ゆったりとしたひと時をお過ごしください。

席主 裏千家 加藤宗典

清羽亭 立礼席 集真藍の席 (あじさい)



定員：一席 20 名

※一席ごとの入れ替え制になります。

時間：①10:00 ②10:45 ③11:30 ④12:15
⑤14:15 ⑥15:00 ⑦15:45

立礼席では「茶道大好き」という外国人が行う薄茶点前と、白鳥庭園英語ボランティアでもある席主による、英語での茶道レッスンの一部もご紹介いたします。

清羽亭 汲江軒 四葩の席 (よひら)



定員：一席 7 名

※一席ごとの入れ替え制になります。

時間：①10:00 ②10:45 ③11:30 ④12:15
⑤13:30 ⑥14:15 ⑦15:00 ⑧15:45

汲江軒では、初夏の茶会には最高の風情とともに、茶道の道具について英語でご説明いたします。普段とは違った視点で道具を見ることができるかもしれません。

前売り券の詳細は裏面をご覧ください。

細川流盆石

「詫び寂び」の美意識

開催日
6月14日(土)・15日(日)

時間：9：30～16：30

場所：清羽亭 広間

協力：細川流盆石 九曜会



盆石とは室町時代からある白い砂と小さな自然石を用い、漆塗りの盆の上に小さな風景を形成する芸術です。

盆石の歴史は足利義政がこの芸術形式を確立し、1000年以上前に遡るとされ、「細川流盆石」は日本の伝統的な盆石の中でも特に歴史と格式を持つ流派で、流祖は戦国大名・細川幽斎と言われています。特に室町時代に、茶道や禅の思想と結びつけて発展したのが大きな特徴。黒い漆塗りのお盆の上に、白い砂と石を用いて山や川、海の雄大な自然の縮景などを描きます。皇族・公家・武士の方しか出来なかった盆石を、現在は年齢問わず幾つかからでもどなたでも楽しんで頂くことができます。



ギャラリートーク&ワークショップ 『盆石を描いてみよう』

開催日
6月14日(土)・15日(日)

講師 細川流盆石 九曜会

時間：13：00～14：00

場所：清羽亭 立礼席

定員：各14名(事前予約制 定員になり次第募集を終了します)

参加費：1,500円(作品をお持ち帰りいただけます)

申込方法：・電話でお申込み 白鳥庭園管理事務所 052(681)8928

・白鳥庭園改札窓口にて直接お申込み



紫陽花茶会前売り券販売方法

- A Bそれぞれの販売枚数が売り切れ次第終了となります。お早めにお買い求めください。
- 日時変更、払い戻しはいたしません。

A 白鳥庭園正門窓口

●窓口直接購入 5月3日(土・祝)～各席前日まで
白鳥庭園正門窓口までお越しください。

(販売時間 9:00～16:30)

※休園日：毎週月曜日(祝休日の場合は開園、翌平日休園)

※電話でのご予約はできません。

＜チケット取り扱い＞

※名古屋文化振興事業団が管理する文化施設窓口(土日祝日も営業)でもお求めいただけます。

(工事休館などがありますので、事業団ウェブサイトでご確認ください。)

B 名古屋文化振興事業団チケットガイド

●予約受付期間 5月8日(木)～5月30日(金)17:00まで
＜電話＞052-249-9387

＜メール＞コードのリンク先「メール予約」からご予約ください。

●窓口直接購入 5月8日(木)～6月6日(金)17:00まで

メール予約はこちら



チケット取り扱い施設

お問い合わせ先

白鳥庭園管理事務所
名古屋市熱田区熱田西町2番5号

TEL:052-681-8928

